

平成14年12月10日
中国電力株式会社

中電病院における ホスピタルアート・ライブペインティング実施について

当社中電病院では、医療現場を患者さまのニーズにあったものとするようさまざまな取り組みを行っているところですが、このたび、病院内のアメニティー向上を目的として、画家・イラストレーターである黒田征太郎氏に、病院内の通路の壁をキャンバスとして、ホスピタルアート作品を描いていただくこととしました。

ホスピタルアートとは、病気の方の心を癒し、病気と闘う勇気を与えること等を目的とするアートで、特に今回は、黒田征太郎氏によるライブペインティングとし、患者の皆さまをはじめとして一般の方々にも描画の模様をお楽しみいただきたいと思います。

1. 目的

描画による病院内のアメニティー向上とともに、ライブ・イベント実施による楽しさを提供することで、患者の皆さまを元気づけるとともに、地域とのコミュニティづくりの一助とすること等を目的としています。

2. アーティスト

画家・イラストレーター [黒田征太郎氏](#)

3. ライブペインティング日時

平成14年12月11日(水)、12日(木)、13日(金)

注 11日夕方頃(16時以降)からペインティング開始予定。
(完成次第終了)

4. 場所

中電病院本館1階 放射線科前通路東壁面(約24メートル)

中電病院所在地: 〒730-8562 広島市中区大手町3-4-27

代表Tel 082-241-8221

5. 取材のご案内

12月12日(木)13時00分～14時00分、ペインティングの様子を現地にてご案内いたします。

以上

(参考) [黒田征太郎氏プロフィールおよび中電病院概要](#)

黒田征太郎氏プロフィール

- 画家・イラストレーター。
- 1939年、大阪府生まれ。現在、ニューヨーク在住。1969年、長友啓典氏(グラフィックデザイナー)とK2設立後、国内、海外で、ライブペインティング、壁画制作等、幅広いアーティスト活動を行っている。
1986年に東大病院の壁画、1992年に広島市「のぞみ園」の壁画を制作するなど、ホスピタルアートに精力的に取り組んでおり、この他、アートセラピー的なワークショップ活動にも力を入れている。
- 主な著作に、「空から墜ちた」(新風舎)、「そろそろいいかな／K2文化の金字塔の本」(長友啓典氏との共著、講談社)などがある。



中電病院概要

院長	光波 康壮(みつば こうそう)
診療科目	内科, 小児科, 外科, 整形外科, 産婦人科, 皮膚科, 泌尿器科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 麻酔科, 歯科, 放射線科, 臨床検査科, リハビリテーション科, 検診センター
病床数	252床
設立	1949年, 中国配電株式会社の企業病院として設立。1951年電気事業再編に伴い, 中電病院と名称変更。